

# ～QMS / EMS / 統合システム対応～ “改善提案型” 監査実施のための

# 内部監査プロセス(実施方法) 改善セミナー

開催日時 **2026年 6月 2日(火)** **オンライン**  
**2027年 2月10日(水)** **オンライン** 各回とも 10:00～17:00

受講対象 ISO9001、ISO14001事務局・管理責任者の方々で  
• 内部監査を進めていくべきかわからない • 内部監査の結果をより有効なものにしたい  
• 内部監査自体の改善を図りたい

講師 **宮澤 武氏**  
一般社団法人日本能率協会  
QMS/EMS主任講師

参加料(税込) 日本能率協会法人会員:41,800円/1名  
JMAでISO審査を受けている企業:41,800円/1名  
上記会員外:47,300円/1名

※参加料にはテキスト(資料)費が含まれています。  
※法人会員ご入会の有無につきましては右記URLにてご確認ください。 <https://www.jma.or.jp/membership/>  
※お申込みページ内参加申込規定を確認・同意のうえお申込みください。

ねらい 『これまでの内部監査に効果が見えないのは、内部監査プロセス(内部監査手順)に問題があるからです!』

組織全体の内部監査を意義ある活動とするためには、下記3つの要素が重要です。

(1)内部監査員の役割認識・力量向上、(2)内部監査手順の有効性向上、(3)被監査側の是正・改善スキル向上

中でも、「内部監査手順」は、他の2つの要素も向上させる要諦で、組織全体の内部監査の有効性を高めるためには、まず内部監査プロセス(実施方法)に着目し、「内部監査手順」の改善を図る必要があります。

「内部監査手順」(内部監査プロセス)の有効性を高め、結果として「内部監査員の役割認識・力量」向上、「被監査側の是正・改善スキル」向上を図って、「改善提案型」内部監査への変革を支援するセミナーとして開催いたします。

## ■ プログラム

10:00～17:00 [昼休み] 12:00～13:00

### 1 現状の内部監査が こんな“症状”に陥っていませんか?

- 内部監査に関する現状課題の認識
- 内部監査プロセス(実施方法)を改善して内部監査の効果を高める
- 「監査員の力量」、「内部監査手順の有効性」、「被監査側の処置・改善スキル」は三位一体

### 2 現状の内部監査を振り返ってみる

- 「内部監査手順の有効性/内部監査員の力量」の現状診断
- 内部監査員の役割・本質

### 3 内部監査プロセスにありがちな 課題・問題とその“処方箋”

- 内部監査の目的・役割・力量
- “改善提案型”内部監査の「計画」と「実施」に必要なプロセス
- 「改善提案(観察事項)」の扱いと継続的改善
- 是正処置の適切性、妥当性の評価方法
- 内部監査員養成方法の見直し
- 内部監査の有効性、効率性を高める

など

### 4 内部監査プロセス改善のための具体策

- モデル手順書を参考にした「内部監査手順書」の改訂
- “プロセスアプローチ型”、“原因究明型”内部監査への移行

※プログラム変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

